

(単元) Lesson 3 Keeping a Pet

(本時のねらい)

助動詞を使ってテーマに沿ったまとまりのある文章を書くために、助動詞が表す意味や使い方を学習する。また、ペットを飼うことについてどう思うかというテーマで英語の文章を書くためにプラス面とマイナス面の要素を整理させ、どのような構成にすれば読み手にとって読みやすい文章になるかを思考させ、一定時間をもって英作文させる。

(ICT活用方法)

生徒の産出英文を共有し、文法要素や構成を確認し合うため、タブレットにインストールした Office lens というアプリケーションを利用し、生徒がワークシートに書いた英文を撮影し、プロジェクターに投影する。どのようにすればより正確で分かりやすい文になるかを生徒に問いかけながら、一緒に添削する。従来は、生徒がワークシートに書いたものを授業後に教師が添削し、返却することでフィードバックしていたが、添削に時間がかかるため、英作文をさせる機会は多くとれなかった。多くの生徒がする間違いを実際に生徒が書いた文を使って短時間で一斉に指導できるという利点がある。また、電子黒板は文字を拡大したり、大事な部分に色つけをしたりして簡単に分かりやすくポイントを提示することができる。生徒にアウトプットさせる機会が多いほうが表現を定着させやすいので、ICTの活用が効果的である。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	ICT活用方法	備考
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> 助動詞の意味や使い方を復習する。 モデル英文を読み、構成を整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> モデル英文でどのように既習事項が利用されているか整理させる。 	助動詞の意味や使い方を word や power point で提示する。	
展開 40分	<ul style="list-style-type: none"> 教師からの英語での質問に答えながら Keeping a pet というテーマのエッセイに入れる要素を考える。 各自エッセイの要素を考え、構成を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒からの答えを黒板上に整理する。 		

	<ul style="list-style-type: none"> ・エッセイを書く。 ・途中段階で友人とエッセイを交換し、助言しあう。 ・プロジェクターに投影された英文と教師の説明を聞き、望ましい構成について思考する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用し、どのような構成が望ましいか共有し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・office lens を利用し、生徒の産出英文を撮影・投影し、添削をその場で行う。 	
<p>まとめ 5分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友人からの助言をもとに、次回の授業でどのように校正するか目標を立てる。 			

(授業の様子)



説明の様子

(生徒の反応と課題，改善を要する点)

自分が書いた英文が発表されると喜びにつながり，活動への意欲が高まる。生徒が作成した文を使用することで，他の生徒も教師の説明に興味を持ちやすい。フィードバックがその場でできることは予想以上に生徒の学習意欲を高められた。この作業ではアプリケーションを立ち上げ，生徒の英文の写真を撮る，プロジェクターに投影する，電子ペンで書き込む，など作業工程が何段階もあるので，教師自身が慣れていないと準備段階で時間がかかる。継続的に使用することで，改善が期待される。